



## 題名:外国人観光客が酒田を満喫する方法を探る

発表者氏名:伊藤捺 奥泉俐空 岡部埜々花 榊村優紗

### 背景・目的

コロナのためにしばらく運行していなかったクルーズ船が今年度再び来航することがわかり、それに乗って来る外国人観光客に酒田の食を楽しんでほしいと思った

### すでに分かっていること

- ・若葉旅館や海鮮市場、山居倉庫にはよく外国人観光客が来る
- ・外国人の方はヴィーガンやベジタリアン、宗教の信仰上の理由で食べられないものがある人が多い

### 仮説

- ・日本語のみの表示やヴィーガンやベジタリアンマークがなく、酒田に来る外国人観光客は食べるものに困っているのではないかな
- ・宗教による食事制限に対応した店や、外国語表記のものを増やせばもっと酒田の食や観光を楽しんでもらえるのではないかな

### 研究の方法

- ・マレーシアと台湾の生徒にアンケートを取る
- ・クルーズ船が来る前に外国人観光客向けのアンケートを取る
- ・アンケートの結果をもとに外国人観光客に食べ物を紹介するポスターを作って配布する
- ・11月3日、21日に山居倉庫に来られた外国人観光客の方々にポスターを渡してアンケートを取る
- ・酒田市内で実際に受け入れを行った方々にクルーズ船による外国人観光客の受け入れに関するアンケートをとる

### 協力してくださった方々

若葉旅館 山居倉庫 海鮮市場 酒田市役所  
オランダせんべいファクトリー  
アンケート協力(マレーシア、台湾の高校生)

### 結果

〈マレーシアの高校生〉

- ・回答してくれた生徒全員が日本に来たい
- ・テレビや友人から酒田を知った
- ・ムスリムでハラルフードが日本で食べられるか心配

〈酒田に来た外国人観光客〉

- ・交通面や買い物時に不便だと感じている
- ・様々な食べ物や観光スポットを楽しんでもらえた
- ・言語について困った人がいた

〈台湾の高校生〉

- ・回答してくれた生徒のほぼ全員が日本に訪れたいと思っている
- ・言語について心配している生徒が多くいた

〈受け入れ側として〉

- ・回答していただいた方のうちの8割が、外国人観光客を受け入れた際に困ったことがあった
- ・特に言語に困った方が多くいた

### 結論

- ・店頭の表示がほとんど日本語のみ
- ・マレーシアや台湾の生徒は日本に興味を持ってくれている
- ・食よりも言語について困っている人が多くいた。実際に酒田に来てくださった外国人観光客と受け入れ側の両方からそのような意見が得られた

### 考察

クルーズ船による外国人観光客が言語について困らないように...

- ・英語の表示をもっと増やす  
→ 移動手段や買い物に困らない
- ・高校生を配置する  
→ 言語について困ることが少なくなる、高校生の実践の場を設けることができる

### 今後の展望

この課題研究で得た内容を市役所に報告する